

中国における現地情報

2021 年 11 月 11 日

株式会社フェアコンサルティング

上原 行雲

簡易抹消登記の更なる利便化について

国家市場監督管理総局及び国家税務総局は 2021 年 7 月 30 日、「簡易抹消登記の更なる最適化と中小企業の市場からの撤退の利便化に関する通知」(国市監注[2021]45 号、以下 45 号通知) を公表しました。

企業清算時における手続き簡便化の政策としては、すでに 2018 年 9 月に国家税務総局から公表された「税務登記抹消手続きの利便化に関する通知」(税総発[2018]149 号、以下 149 号通知)、2019 年 1 月に国家市場監督管理総局から公表された「企業抹消登記の簡便化に関する通知」(国市監注[2019]30 号、以下 30 号通知) がありましたが、今回公表された 45 号通知は 149 号通知および 30 号通知を補完する位置づけの通知となっています。

45 号通知は 5 つの項目で構成され、主な内容は以下の通りとなっています。

1. 簡易抹消登記の適用範囲の拡大

既に経営活動を開始した市場主体¹が対象外であった簡易抹消登記の適用範囲を、債権債務が未発生または債権債務をすでに清算済の市場主体(上場株式有限公司を除く、以下同じ)に拡大する。簡易抹消登記を申請する時点においては、未清算の経費、未払給与、社会保険費用や法定経済補償金、未納付税金(滞納金、罰金を含む)などの債権債務を有してはならない。

2. 個人事業主に対する簡易抹消登記の実施

個人事業主が簡易抹消登記申請を行った場合、国家市場監督管理総局は 1 営業日以内に税務局などの関連機関に情報を共有し、関連機関は 10 暦日以内にフィードバックを行わなければならない。関連機関に異議がない場合、国家市場監督管理総局は速やかに簡易抹消登記を行わなければならない。

3. 抹消登記公示期間の短縮

簡易抹消登記にかかる公示期間を 45 日から 20 日に短縮する。公示期間終了後 20 日以内に、市場主体は国家市場監督管理総局に簡易抹消登記を申請することができる。ただし、実際の状況に鑑みて、最長 30 日を超えない期間まで延長することができる。

¹ 中国市場において経済活動を行う組織、および個人等をいう。

4. 簡易抹消登記メカニズムの確立

市場主体が簡易抹消登記を申請したあと、国家市場監督管理総局により企業経営異常リストに記載される、持分が凍結、あるいは出資や不動産が差し押さえられる状況などになった場合であっても、簡易抹消登記手続きに係る公示を撤回することなく、上述の状況が解消したあとに再び手続きに従って簡易抹消登記の申請をすることができる。

5. 抹消登記プラットフォームプロセスの最適化

市場主体はプラットフォームを通じて簡易抹消登記を進めることができ、条件に合致する場合は全工程をインターネット上で行うことができる。

上記のとおり、これまで清算撤退に長期間を要していた手続きにおいて、近年政府機関での効率化が進んでいます。一方、上海市においても各政府機関によって細かな部分の見解が異なる場合や、手続きが滞るケースもありますので、これまで通り慎重な計画と準備が必要となります。

<連載コラム>

中国なんくるないさ～通信 No. 7

中国の民族問題が、時折、日本でも報道されています。中国の民族問題に関しては、人権問題や歴史問題とも関連しており、簡単に議論してよい話ではありませんので、ここでは中国の民族について、書かせていただきます。

ご存じの通り、中国は漢族が中心で、それ以外の民族は少数民族になります。法定少数民族が 55 あり、また少数民族の自治区は 5 つあります。下記は、2010 年第六次中華人民共和国人口調査による少数民族の概況に基づき作成した表ですが、第 9 位のモンゴル族までは人口 500 万人以上となっています。日本の人口から考えるとどこが少数なのかが分かりませんが、中国の人口の多さを象徴するものかと思います。

順位	民族名 (中国語)	民族名 (日本語)	自治区 (主な居住地)	人口 (万人)	摘要
1	壮族	チワン族	广西壮族自治区	1,692	
2	回族	クワイ族	宁夏回族自治区	1,058	イスラム系
3	満族	満州族	なし、遼寧省が多い	1,038	清
4	维吾尔族	ウイグル族	新疆维吾尔自治区	1,006	
5	苗族	ミャオ族	なし	942	
6	彝族	イ族	なし、四川省の凉山彝族自治州	871	
7	土家族	トゥチャ族	なし、湖南省の湘西土家族苗族	835	

			自治州		
8	藏族	チベット族	西藏自治区、青海省	628	
9	蒙古族	モンゴル族	内蒙古自治区	598	元
14	朝鮮族	朝鮮族	なし、東北3省が多い	183	朝鮮半島

55 の法定少数民族に対して、少数民族の自治区は表中赤字の 5 つしかありませんので、他の 50 の少数民族には自治区はありません。ただし、上記のように、自治区より小さい区域が付与されている民族もあります。

映画「ラストエンペラー」の清王朝は、第 3 位の満州族の王朝です。現在、満州族は遼寧省に多く居住していますが、満州族が集まって居住することもなく、民族問題が発生しているという話を聞いたことがありません。

私の中国人の同僚の母親が第 7 位の土家族らしいのですが、なにか特別なことがあるのか聞いたところ、少数民族は大学入学判定のための共通テスト（中国語で高考）で優遇枠があるそうで、少数民族の方が試験に有利という話を教えてくれました。親が土家族であれば、本人も土家族を選べるのかと聞いたところ、そこはよくわからないとのことでしたが、本人は漢族とのことでした。調べてみたところ、子供は父親か母親かどちらかの民族を選べるそうです。

このように、普段の生活の中で中国人が少数民族に対しては特段の意識を持っているイメージを受ける機会はありません。ただし、第 4 位のウイグル族に関しては、一概には言えない特別な感じがあるらしいです。

以上